



エミールだより

1月

エミール保育園
園長 江口 浩三郎

「日常生活の練習(生活教育)」の内容と特色

あけましておめでとうございます。ご家族おそろいで、良いお年を迎えられたことでしょう。「1年の計は元旦にあり」と言いますが、皆さんの「計」どんなのですか。私は「計」というより、「子どもたちの成長」という必ず目にする事ができる成果に、胸をふくらませています、他のどんなことより、こんな大きな楽しみはありません。同時に強いパワー(元気の素)ももらえます。今年も又子どもたちの輪のなかに入れてもらって、歩んでいきたいと思えます。

ところでモンテッソーリ教育の分野のなかに、「日常生活の練習(または生活教育という)」があります。これは、「模倣期」「模索期」にあり、また運動や秩序の敏感期に入っている1歳～3歳の子どもたちが大好きな活動です。というも、いつも目にして身近な動作、特にお母さんがやっていることを自分もやりたくて仕方がないからです。

活動の内容は山ほどありますが、次のように分類されています。

(ア) まず、生きていくうえで必ず身につけなければならない動作を、「基本運動」と呼びます。「歩く」「座る」「切る」「貼る」「折る」「しぼる」「縫う」「ねじる」などです。

(イ) 次は自分の身支度をすることを、「自己への配慮」と呼びます。「鼻をかむ」「歯をみがく」「手を洗う」「服をたたむ」「ボタンをとめる」などです。

(ウ) さらに、「机をふく」「食器を洗う」「洗濯をする」「掃除をする」「動植物の世話をする」などのことを、「環境への配慮」と呼んでいます。

(エ) 社会生活で大事なことはまだまだあります。たとえば「あいさつする」「戸の開閉をする」「トイレの使い方」「先のとがった物の渡し方」「園庭の遊具の使い方」などですが、これを「社交的ふるまい」と呼んでいます。

この活動で使う道具や用具は、こどもサイズですが全て本物です。ナイフもアイロンも食器も針も、実際に使えるものばかりです。そして使ってみたらキッチンと結果が出てくるので、大きな満足感や達成感を味わえます。また本物ですから、注意して扱わないとケガしたりヤケドをしたりします。注意して扱うことを「行動の意識化」と呼んでいます。これは子どもの脳の発達に大きな影響を与えるものです。

今日もまた朝から、まだヨチヨチ歩きの子が白い帽子とエプロンを身につけて、嬉しそうにクッキングの準備にやってきました。こんな日常の風景が、子どもたちの人格づくりに役立っているかと思うと、私も大きな満足感を覚えます。 園長より

保育参観のおしらせ

今年度最後の保育参観を行ないます。今回はクラス参観のあと、保護者の方による恒例の「子育てシンポジウム」、そのあと親子でいっしょに給食を食べます。ぜひ参加されて秋とはちがった子どもたちの様子をご覧ください。

日 時: 1月25日(土) 9:00～12:30

内 容: 9:00～10:00 クラス参観

10:10～11:30 子育てシンポジウム

11:40～12:30 給食試食会 (12:30～入園内定発表) 詳しくは裏面をご覧ください

詳しいご案内は1/9(木)に配布します。

1月の行事予定

1	水	12/30～1/3
2	木	年末年始休園
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	いのちのたび博物館 5歳児
9	木	
10	金	
11	土	ペアレンツくらす
12	日	
13	月	成人の日
14	火	
15	水	ふわふわルーム
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	避難消火訓練
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	保育参観 内定発表
26	日	
27	月	誕生会
28	火	
29	水	
30	木	のぼらコンサート
31	金	

<幼児特別指導>

体育教室 5歳児

10・17・24・31日(金)

絵画教室 5歳児 23日(木)